

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	401 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	地域農政推進対策事業	一般会計	6 款 1 項 3 目 11 細目	ソフト
所 属	産業部 農林水産課 農政係・農水産振興係			総合計画施策体系 4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	農地を守り、その有効活用を図るとともに、市内産農産物を安定的に手に入れることができるようになるため、各種施策を総合的に実施する。								
対象 (誰・何を対象に)	農業者、一般市民等								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 農区長報酬(18,500千円) 地域農政の各種事業を迅速かつ円滑に運営させるため、農区長を委嘱し、農業施策に関する調整・調査を行う。</p> <p>2 福富ふれあい農園管理運営(536千円) 農園維持管理(1区画20㎡、年間使用料5千円、全30区画(展示圃5、貸出圃25))</p> <p>3 荒廃農地活用促進(500千円) 良好な営農環境と生活環境を保全し、農地の有効利用を図っていくため、荒廃農地の発生抑制と解消を図る。</p> <p>4 生鮮食料品等流通改善(5,173千円) 生鮮食料品の安定供給と、地場産農産物の供給や学校給食への食材供給など地産地消を推進するため、東広島流通センターの育成支援と流通センターへの野菜等の出荷を奨励する。</p> <p>(1)流通センター育成 東広島流通センターの経営安定化を図るため、補助金を交付する。 (補助金対象:固定資産税、都市計画税及び法人市民税の相当額)</p> <p>(2)市場出荷奨励 東広島流通センターへの野菜等の出荷を奨励するため、農業者、農業者団体及び農業協同組合等の出荷者に出荷奨励金(補助金)を交付する。</p> <p>①対象者:農業者、農業者団体、農業協同組合等であって、流通センターへの出荷額が年間20万円以上のもの</p> <p>②補助額:年間出荷額の4%</p> <p>5 農作業受委託マッチング(512千円) 農地の遊休化や荒廃を防止するとともに、農家の労力の補完及び農業機械への過剰投資を抑制するため、農作業の委託を希望する農家に対して農作業オペレーターを斡旋する。</p> <p>【新】6 農業振興地域整備計画改訂業務(2,441千円) 農業振興地域の整備に関する法律第12条の2第1項の規定に基づき、概ね5年ごとに行う基礎調査を実施する。</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	出荷奨励金	千円	2,665	4,000	4,000				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	流通センターが地方卸売市場として、生鮮食料品の安定供給と、地場産農産物の供給という役割を担っていることから、地場産品取扱量割合を成果指標として設定している。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	流通センターの地場産品取扱率(年間)	%	6.0	9.4	9.5				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	23,824 千円	28,518 千円	30,020 千円	千円
	財源内訳	3,204 千円	3,204 千円	3,204 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	55 千円	55 千円	55 千円	千円
	その他	20,565 千円	25,259 千円	26,761 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号 401 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	農林水産物販路拡大推進事業	一般会計	6 款 1 項 3 目 20 細目
所 属	産業部 農林水産課 農水産振興係	総合計画施策体系 4 - 1	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	農林水産物の6次産業化及びブランド化を推進するため、組織・体制づくりや経営試算等の事業展開へ向けた人材育成を行い、その取り組みを支援し、併せて販路先の確保を行うことで、農林水産業に携わる関係者の所得向上を目指し、魅力ある農林水産業へと転換を図る。												
対象 (誰・何を対象に)	農林水産物消費者、農林水産業者												
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 東広島市農林水産物販路拡大推進協議会の運営支援(3,500千円) (1)協議会構成団体 JA広島中央、JA芸南、安芸津漁協、早田原漁協、東広島市 (2)事業内容</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">①東広島ブランド推奨マーク認定業務</td><td style="text-align: right;">200千円</td></tr> <tr><td>②地産地消応援店等のPR</td><td style="text-align: right;">150千円</td></tr> <tr><td>③農林水産物のPR及び販路拡大</td><td style="text-align: right;">2,100千円</td></tr> <tr><td>④6次産業化の推進</td><td style="text-align: right;">1,050千円</td></tr> </table> <p>【新】2 6次産業化ネットワーク活動交付金(65,884千円) (1)目的 農林漁業者が主体となって、食品事業者等多様な事業者とネットワークを構築して実施する6次産業化に必要な加工・販売施設等の整備を行う取り組みに対して、事業費の一部を助成を行うもの。 (2)内容 市内の大葉生産農家が生産拡大や新たな加工品の製造を行うためのビニールハウス等の生産施設や6次化商品製造に伴う加工機械の整備。 (3)積算根拠 総事業費×3/10以内(千円未満切捨)</p>					①東広島ブランド推奨マーク認定業務	200千円	②地産地消応援店等のPR	150千円	③農林水産物のPR及び販路拡大	2,100千円	④6次産業化の推進	1,050千円
①東広島ブランド推奨マーク認定業務	200千円												
②地産地消応援店等のPR	150千円												
③農林水産物のPR及び販路拡大	2,100千円												
④6次産業化の推進	1,050千円												
													
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)								
	東広島市産をPRしたイベントの回数	回	15	15	15								
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	地産地消を軸に市内の農林水産物の販路拡大を推進する仕組みとして、「ゆめまる」のPRを行っており、その使用者及び地産地消応援店認定店の認定数を指標として設定している。												
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)				
	東広島ブランド推奨マーク(ゆめまる)使用者及び地産地消応援店認定店の累計数	件	78	83	88								

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	2,443 千円	5,243 千円	69,427 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	67,834 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	2,443 千円	5,243 千円	1,593 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	401 - 4	新規・継続	継続		
事務事業名	担い手等育成事業	一般会計	6 款	1 項	3 目	22 細目	ソフト
所 属	産業部 農林水産課 農政係	総合計画施策体系			4 - 1		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	集落農場型農業生産法人(集落法人)、認定農業者等の担い手の育成確保を図ることにより、農地の面的集積や効率的な経営に向けて支援するとともに地域ぐるみの農地保全につなげる。								
対 象 (誰・何を対象に)	農業者等								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 人・農地プラン見直し支援等事業(4,751千円) 農業従事者の高齢化や担い手不足という地域課題に対して、「人」と「農地」の視点で、地域の実情に合った取り組みを検討するために、地域や担い手の話し合いを支援する。 人・農地プラン作成支援業務委託</p> <p>2 機構集積協力金(106,344千円) (1) 地域集積協力金(63,444千円) 地域内の農地の一定割合以上を農地中間管理機構に貸し付けた地域に対し、地域集積協力金を交付する。 (2) 経営転換協力金(42,900千円) 農地中間管理機構に農地を貸し付けることにより経営転換又はリタイアした農業者及び農地の相続人に対し、経営転換協力金を交付する。 補助単価:0.5ha以下 30万円/戸、0.5ha超2.0ha以下 50万円/戸、2.0ha超 70万円/戸</p> <p>3 農業経営法人化支援事業(800千円) 地域の中心となる経営体の育成・確保のため、農業経営の法人化を支援する。 補助額:1法人あたり40万円</p> <p>4 担い手経営発展チャレンジ事業(5,130千円) 経営発展型集落法人及び経営発展移行型集落法人の育成により、段階的・計画的に集落法人等の経営の高度化を促し、地域の核となる経営力の高い担い手を育成する。 事業実施主体:集落法人 補助額:事業費の1/2(県:1/3、市:1/6)</p> <p>5 経営体育成支援事業(3,000千円) 人・農地プランに位置付けられた中心経営体等に対し、農業用機械等の導入を支援する。 補助率:事業費×30%(国:10/10)</p> <p>6 東広島市集落法人連絡協議会活動促進(210千円) 東広島市集落法人連絡協議会が行う経営の高度化に向けた研修等の活動を支援する。</p> <p>7 担い手育成農業機械整備支援事業(12,000千円) 集落法人等の農作業の効率化、経営の安定化を図るため、農業機械等の整備を支援する。 補助額:事業費の1/2(上限200万円)</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	集落法人設立数	法人	2	6	2				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	農業の担い手育成において、集落法人の設立は単に経営効率を上げるだけでなく、地域ぐるみでの農地保全につながり、有効な手法であるため、集落法人数を指標として設定している。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	集落法人数	法人	28	36	34				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	83,664 千円	285,923 千円	133,720 千円	千円
	財源内訳	65,003 千円	265,605 千円	118,271 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	480 千円	1,030 千円	1,477 千円	千円
	その他	18,181 千円	19,288 千円	13,972 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	401 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	豊かな農業づくり事業	一般会計	6 款	1 項	3 目 45 細目
所 属	産業部 農林水産課 農水産振興係			総合計画施策体系	4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	消費者、加工業者、販売業者のニーズに対応した農産物(安心・安全な農産物、地元産農産物など)の生産促進を図り、食の安全と消費者の信頼を確保できる地域農業振興を推進する。								
対象 (誰・何を対象に)	農業者、消費者								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 有機良質米生産促進事業(3,000千円) 有機良質米の生産を促進するため、水田に散布する有機たい肥の経費の一部を助成する。 (1/2補助、10aあたり1,000円/tを上限、補助限度額200千円/件)</p> <p>2 特別栽培米等生産促進事業(400千円) 市の代表的産業の酒造業と連携した酒米の生産等、特別栽培米の生産振興を図るため、生産者等で組織する団体を支援する。</p> <p>3 ふるさと産品振興事業(576千円) 広島フードフェスティバル出店(576千円) 特産品の展示販売を行い、PRするため、広島フードフェスティバルに出店する。</p> <p>4 環境保全型農業直接支援対策事業交付金(8,472千円) 化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性に効果の高い営農活動に取り組む場合に、取り組み面積に応じて支援する。 交付額(国 2/4、県 1/4、市 1/4) (1)化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減とセットで行われる次の取り組み。 ア カバークロップの作付け・・・8,000円/10a イ 堆肥の施用・・・4,400円/10a (2)有機農業の取り組み(化学肥料、農薬を使用しない取り組み)・・・8,000円/10a(1品目) ※2品目まで交付対象</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	有機たい肥散布面積	ha	95.8	120.0	100.0				
	酒米作付面積	ha	67.0	70.0	120.0				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	農産物の生産促進支援によって、振興された作物の作付面積を指標として設定している。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	環境保全型農業の取組面積	ha	138.7	162.0	153.0				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	6,899 千円	13,541 千円	12,637 千円	千円
	財源内訳	1,717 千円	6,393 千円	6,354 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	5,182 千円	7,148 千円	6,283 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	401 - 6	新規・継続	継続
事務事業名	米の需給調整事業	一般会計	6 款 1 項 3 目 50 細目	ソフト
所 属	産業部 農林水産課 農水産振興係			総合計画施策体系 4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	関係機関(JA等)と連携しながら、需要量に関する情報の配分、水田情報の管理を行い、米の需給調整及び食料自給率の向上に資する作物を推進し、地域水田農業を発展を図る。																																							
対象 (誰・何を対象に)	農作物を販売する農家																																							
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 経営所得安定対策推進事業及び数量調整円滑化推進事業 米の需給調整事務及び直接支払交付金支給事務を主体的な立場で実施している「東広島市地域農業再生協議会」に対して事務に要する経費を助成する。</p> <p>(1) 経営所得安定対策推進事業補助金(11,799千円) 直接支払交付金の交付事務に要する経費に対する助成(国補助率10/10)</p> <p>(2) 数量調整円滑化推進事業補助金(1,284千円) 米の生産調整に要する経費に対する助成(県補助率10/10)</p> <p>【東広島市地域農業再生協議会】 農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持するために、直接支払交付金の推進及びこれを円滑に実施するための行政と農業者団体等の連携体制の構築、戦略作物の生産振興や米の需給調整の推進、地域農業の振興を目的とする協議会。 構成員:20人(市、JA、農業共済組合、農業者、流通関係者、学識経験者 等) 会 長:東広島市産業部長、副会長:JA広島中央代表理事、JA芸南常務理事 事務局:東広島市、JA広島中央、JA芸南 設 立:平成23年12月21日</p> <p>○生産調整の状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">内 訳</th> <th style="text-align: center;">H22</th> <th style="text-align: center;">H23</th> <th style="text-align: center;">H24</th> <th style="text-align: center;">H25</th> <th style="text-align: center;">H26</th> <th style="text-align: center;">H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水田面積(ha)</td> <td style="text-align: right;">6,263.3</td> <td style="text-align: right;">6,247.3</td> <td style="text-align: right;">6,226.1</td> <td style="text-align: right;">6,209.2</td> <td style="text-align: right;">6,189.2</td> <td style="text-align: right;">6,164.2</td> </tr> <tr> <td>米の生産数量目標面積(ha)</td> <td style="text-align: right;">3,889.0</td> <td style="text-align: right;">3,790.4</td> <td style="text-align: right;">3,840.2</td> <td style="text-align: right;">3,865.5</td> <td style="text-align: right;">3,767.3</td> <td style="text-align: right;">3,770.2</td> </tr> <tr> <td>水稲作付面積(ha)</td> <td style="text-align: right;">3,859.3</td> <td style="text-align: right;">3,770.2</td> <td style="text-align: right;">3,811.5</td> <td style="text-align: right;">3,843.4</td> <td style="text-align: right;">3,722.2</td> <td style="text-align: right;">3,650.8</td> </tr> <tr> <td>水稲作付率(ha)</td> <td style="text-align: right;">61.6</td> <td style="text-align: right;">60.3</td> <td style="text-align: right;">61.2</td> <td style="text-align: right;">61.9</td> <td style="text-align: right;">60.1</td> <td style="text-align: right;">59.2</td> </tr> </tbody> </table>					内 訳	H22	H23	H24	H25	H26	H27	水田面積(ha)	6,263.3	6,247.3	6,226.1	6,209.2	6,189.2	6,164.2	米の生産数量目標面積(ha)	3,889.0	3,790.4	3,840.2	3,865.5	3,767.3	3,770.2	水稲作付面積(ha)	3,859.3	3,770.2	3,811.5	3,843.4	3,722.2	3,650.8	水稲作付率(ha)	61.6	60.3	61.2	61.9	60.1	59.2
内 訳	H22	H23	H24	H25	H26	H27																																		
水田面積(ha)	6,263.3	6,247.3	6,226.1	6,209.2	6,189.2	6,164.2																																		
米の生産数量目標面積(ha)	3,889.0	3,790.4	3,840.2	3,865.5	3,767.3	3,770.2																																		
水稲作付面積(ha)	3,859.3	3,770.2	3,811.5	3,843.4	3,722.2	3,650.8																																		
水稲作付率(ha)	61.6	60.3	61.2	61.9	60.1	59.2																																		
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)																																			
	米の直接支払交付金交付件数	件	4,284	5,100	5,100																																			
	” 交付額	千円	211,827	228,700	228,700																																			
	水田活用の直接支払交付金交付件数	件	1,446	1,150	1,150																																			
	” 交付額	千円	183,015	166,000	166,000																																			
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	生産数量目標内で最大限作付けすることが事務の目標のため、その達成割合を指標として設定している。																																							
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)																																	
	水稲作付面積/米の生産数量目標面積	%	99.0	100	100																																			
	経営所得安定対策加入率	%	95.0	100	100																																			

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	14,756 千円	14,783 千円	14,824 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	14,509 千円	14,509 千円	14,509 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	247 千円	274 千円	315 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	401 - 8	新規・継続	継続
事務事業名	多面的機能維持管理事業	一般会計	6 款	1 項	3 目 85 細目
所 属	産業部 農林水産課 農林保全係			総合計画施策体系	4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	地域共同活動を核として農地・農業用水等の資源(農地、採草放牧地、農業用排水施設、農業用道路等)について適正維持管理を行うことにより、農業・農村の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図る。また、農作業の軽減や景観形成の推進を図るため、市単独事業にて「マルチ被覆とシバザクラの植栽及びセンチピートグラスの植栽」に係る資材費の一部を助成する。						
対 象 (誰・何を対象に)	農業者等地元活動組織						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 農地維持支払交付金(74, 209千円) 農用地(田、畑、草地)の草刈等保全活動を地域共同で行う。 継続地区 田:3,000円/10a、畑:2,000円/10a、草地:250円/10a 負担率(国1/2、県1/4、市1/4) ※うち新規取組予定分:5, 220千円</p> <p>2 資源向上支援交付金共同活動(49, 825千円) 農業用施設(水路、農道、ため池等)の維持補修を図る。 田:2,400円/10a、畑:1,440円/10a、草地:240円/10a 田:1,800円/10a、畑:1,080円/10a、草地:180円/10a(5年継続又は長寿命化採択) 負担率(国1/2、県1/4、市1/4) ※うち新規取組予定分:4, 176千円</p> <p>3 資源向上支援交付金長寿命化(57, 117千円) 農業用施設(水路、農道、ため池等)の長寿命化を図る。 田:4,400円/10a、畑:2,000円/10a、草地:400円/10a</p> <p>4 農地保全・景観形成推進事業補助金(7, 387千円) 農地・農道・水路等における法面の維持管理を行う。 シバザクラ植栽:200円/m²、センチピートグラス植栽:70円/m²</p>						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	取組組織(共同活動 ⇒ 農地維持)	組織	39	43	47		
	実施件数(農地保全・景観形成)	件	19	28	28		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	<p>農地等の良好な保全活動をすれば、耕作放棄地の発生防止や持続的な農業生産活動を維持することが可能となるため、取組面積を拡張することを目標とし、成果指標として設定した。</p> <p>また、農地保全・景観形成については、植栽面積が拡大するほど農地の荒廃防止及び農村集落の景観形成に繋がるため、累積植栽面積を指標として設定した。</p>						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	多面的機能支払(農地維持) 取組面積	ha	2,328	2,400	2,450		
	植栽面積(累計)	m ²	226,424	230,000	300,000		

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	46,911 千円	205,839 千円	193,616 千円	千円
	財源内訳	575 千円	149,055 千円	142,646 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	11,457 千円	千円
	その他	46,336 千円	56,784 千円	39,513 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	401 - 9	新規・継続	継続		
事務事業名	中山間地域等対策事業	一般会計	6 款	1 項	3 目	90 細目	ソフト
所 属	産業部 農林水産課 農林保全係	総合計画施策体系			4 - 1		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	日本型直接支払制度における事業として、中山間地域の耕作不利地に係る農業生産・農地保全活動を支援し、遊休農地や耕作放棄地の拡大を防止し、農地の多面的機能を維持する。								
対象 (誰・何を対象に)	集落組織、認定農業者								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 交付金直接支払による、農地の多面的機能維持及び保全(272,651千円) 集落・個別協定に基づき、5年以上継続して農業生産活動を行う組織等へ支援を行う。</p> <p>(1) 体制整備単価</p> <p style="margin-left: 20px;">田</p> <p style="margin-left: 40px;">国の指定地域 急傾斜 1/20以上 21,000円/10a 補助率(国1/2、県1/4) 緩傾斜 1/100以上 8,000円/10a 補助率(国1/2、県1/4)</p> <p style="margin-left: 40px;">県の特認地域 急傾斜 1/20以上 21,000円/10a 補助率(国1/3、県1/3) 緩傾斜 1/100以上 8,000円/10a 補助率(国1/3、県1/3)</p> <p style="margin-left: 20px;">畑</p> <p style="margin-left: 40px;">国の指定地域 急傾斜 15度以上 11,500円/10a 補助率(国1/2、県1/4) 緩傾斜 8度以上 3,500円/10a 補助率(国1/2、県1/4)</p> <p style="margin-left: 40px;">県の特認地域 急傾斜 15度以上 11,500円/10a 補助率(国1/3、県1/3) 緩傾斜 8度以上 3,500円/10a 補助率(国1/3、県1/3)</p> <p style="margin-left: 20px;">採草放牧地</p> <p style="margin-left: 40px;">国の指定地域 急傾斜 15度以上 1,000円/10a 補助率(国1/2、県1/4) 緩傾斜 8度以上 300円/10a 補助率(国1/2、県1/4)</p> <p style="margin-left: 40px;">県の特認地域 急傾斜 15度以上 1,000円/10a 補助率(国1/3、県1/3) 緩傾斜 8度以上 300円/10a 補助率(国1/3、県1/3)</p> <p>(2) 基礎単価 体制整備単価の8割 傾斜区分・補助率は通常単価と同じ</p> <p>(3) 平成27年度から平成31年度の継続事業(第4期対策) H22年度:105協定、H23年度:110協定、H24年度:110協定 H25年度:117協定、H26年度:120協定、H27年度:117協定 H28年度:117協定(予定)</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	協定数	協定	120	128	117				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	農地の多面的機能を保全するための事業であることから、維持する農地等の良好な保全活動を計る指標として、協定面積を設定した。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	協定面積	ha	1,831	2,041	1,919				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	273,425 千円	302,606 千円	274,052 千円	千円
	財源内訳	198,125 千円	219,796 千円	198,846 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	40,385 千円	千円
	その他	75,300 千円	82,810 千円	34,821 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	401 - 10	新規・継続	継続
事務事業名	直売所等管理運営事業	一般会計	6 款	1 項	3 目 97 細目
所 属	産業部 農林水産課 農水産振興係			総合計画施策体系	4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	農畜産物加工所、直売所、集出荷施設を安全で快適に利用できるようにすることによって、農産物に付加価値を付与し、農業経営の安定化および合理化を図る。						
対 象 (誰・何を対象に)	農畜産物加工所(5施設)、直売所(4施設)、集出荷施設(2施設) 合計 11施設 地域農業者等						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 直売所等管理運営(15,474千円)</p> <p>(1)管理方法 地元運営協議会等の指定管理者により施設の運営管理を行う。</p> <p>(2)指定期間及び指定管理業務の内容 指定期間:平成24年度から平成28年度までの5年間 ※第2期指定期間の5年目 指定管理業務の内容:施設・備品修繕等の維持管理</p> <p>(3)対象施設(カッコ内は竣工年)</p> <p>ア 加工所(5施設) (ア)福富特産品加工センター(S61)(※施設老朽化のため、廃止を検討中) (イ)とよさか農畜産物処理加工センター(S63) (ウ)こうち小田農産物処理加工センター(H2) (エ)こうちそば加工センター(H11) (オ)安芸津農畜産物加工センター(H7)</p> <p>イ 直売所(4施設) (ア)福富物産しゃくなげ館(H14) (イ)福富ふるさと産品直売所わにぶち(S63) (ウ)とよさか四季菜館(H11) (エ)こうち寄りん菜屋(H12)</p> <p>ウ 集出荷施設(2施設) (ア)とよさか伊尾集出荷センター(H4) (イ)とよさか吉原集出荷センター(H3)</p>						
	 とよさか四季菜館		 こうち寄りん菜屋				
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	直売所4施設 レジ通過人数	人	167,292	140,000	140,000		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	農業経営の安定化および合理化を図ることを目標に、直売所における販売金額を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	直売所4施設 販売金額	千円	162,923	170,000	170,000		

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	11,786 千円	17,763 千円	15,474 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	4,300 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	950 千円	千円
	一般財源	11,786 千円	17,763 千円	10,224 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	401	-	11	新規・継続	継続
事務事業名	畜産振興事業	一般会計	6 款	1 項	4 目	40 細目	ソフト
所 属	産業部 農林水産課 農水産振興係	総合計画施策体系				4 - 1	

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	経営が不安定で、規模が縮小する傾向にある畜産業を支援するため、畜産農家の環境整備を行い、収益向上の取組みを支援するとともに、防疫体制を整えることにより、畜産経営の安定化を図る。								
対 象 (誰・何を対象に)	畜産農家								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>【負担金】</p> <p>1 賀茂地域酪農団体連絡協議会(150千円) 乳用牛の能力向上を図る目的で設立された団体の運営を負担する。</p> <p>2 南部地域家畜診療所運営協議会(1,955千円) 家畜の診療や人工授精・受精卵移植等を行う獣医師が所属する家畜診療所の運営費を負担し、地域の畜産振興を図る。</p> <p>3 広島県畜産協会(125千円) 畜産振興を経営面から支援する協会に対して負担を行う。</p> <p>【補助金】</p> <p>1 畜産経営安定対策事業補助金(1,847千円) (1)優秀和牛の生産支援(735千円) 酪農家と肉用牛生産農家の連携を図り、乳用牛を活用した肉用牛(黒毛和種)の子牛を生産することにより、収益向上と経営の安定を図る。(優秀精液導入、優秀受精卵採卵、優秀受精卵移植、広島牛導入促進) (2)畜産予防対策事業(962千円) 家畜への予防接種を促進するため、接種に係る費用の一部を支援する。(牛異常産三種混合ワクチン、牛下痢5種混合ワクチン、鶏ニューカッスル病オイルワクチン・生ワクチン接種補助) (3)広島県畜産共進会出品助成(150千円) 東広島市の種牛、枝肉の評価向上に努めている畜産家の広島県畜産共進会への出品に係る費用について支援する。</p> <p>2 地域振興補助金(200千円) 場外勝馬投票券発売所(BA00東広島)の開設に伴い、地域で総合的な地域振興を図るための補助。(定額)</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	優秀な黒毛和種の精液購入本数	頭	2	2	2				
	優秀受精卵の移植頭数	頭	6	9	9				
	市内の繁殖農家が導入した優秀受精卵産子の数	頭	0	10	9				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れにくい成果)	飼養頭数は、時期によって増減が激しいことから、安定的に農業経営が行われていることを確認するため、飼養農家戸数を指標として設定している。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	乳用牛の飼養農家戸数	戸	17	17	17				
	肉用牛の飼養農家戸数	戸	25	25	25				
	鶏の飼養農家戸数	戸	9	9	9				

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	4,339 千円	4,250 千円	4,372 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	4,339 千円	4,250 千円	4,372 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	401	-	12	新規・継続	継続
事務事業名	土地改良事業支援事業	一般会計	6 款	1 項	6 目	15 細目	混在
所 属	産業部 農林水産課 農林保全係	総合計画施策体系			4 - 1		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市内の土地改良区が実施する土地改良事業を助成することにより、農用地の区画形質の改善と道水路等の整備が促進され、農業生産の向上、生活環境の整備、農業構造の改善を図り、農地流動化の促進を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	土地改良事業参加農家								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 農業基盤整備促進事業(東広島第2地区)の実施(14,000千円) ・西能良工区 暗渠排水・土層改良・農業用水施設整備工事</p> <p>2 県営事業負担金等(16,248千円) ・安宿地区 農業競争力強化基盤整備事業負担金(10,000千円:事業費*10%) ・東高屋地区 県単独事業 予定地調査負担金(6,248千円:事業費*50%)</p> <p>3 土地改良事業法手続申請書関係資料作成業務(9,406千円) ・東高屋地区土地改良事業</p> <p>4 ほ場整備事業通常償還及び農業経営高度化支援事業補助(10,772千円) ・平成11年度までに実施済みのほ場整備事業借入金の償還補助(旧市地区・福富地区・黒瀬地区)及び繰上償還等の補助(黒瀬地区)</p> <p>5 土地改良区の指導事務 ・設立検討地区への事業相談等支援</p> <p style="text-align: center;">【アスパラガスほ場のイメージ】</p> 								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	土地改良事業地区数	地区	3	3	1				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	営農環境の向上を図る指標として、ほ場整備率(要ほ場整備面積に対する割合)を設定する。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	ほ場整備率	%	88.9	88.8	89.7				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	106,898 千円	108,900 千円	50,815 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	49,232 千円	50,410 千円	12,285 千円	千円
	地方債	5,500 千円	9,000 千円	10,000 千円	千円
	その他	7,607 千円	13,225 千円	2,800 千円	千円
	一般財源	44,559 千円	36,265 千円	25,730 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	401 - 13	新規・継続	継続
事務事業名	就農者育成事業	一般会計	6 款 1 項 3 目 10 細目	ソフト
所 属	産業部 園芸センター 園芸振興係		総合計画施策体系	4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	第2次東広島市農業振興基本計画の基本目標3「多様な担い手の育成」に基づき、新規就農者育成研修事業や野菜・花き・果樹生産講座などを実施し、担い手の育成を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市内就農希望者、市内農業者						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 新規就農者育成研修事業の実施(340千円) (1)概要 市内で就農を目指す人(45歳未満)に対して、野菜・花きに関する栽培技術の習得を目的とした研修を実施し、園芸農業の担い手(認定農業者)を育成する。 (2)内容 園芸センターほ場及び施設(ハウス)での栽培実習、出荷体験、先進農家の下での研修、農業簿記・作物栽培に関する知識及び農業機械操作技術の習得など。(期間:1年間)</p> <p>2 野菜・花き・果樹生産講座の実施(293千円) (1)概要 農産物直売所等への出荷を目指して野菜・花き・果樹の栽培を開始しようとする人に対して、栽培技術の習得を目的とした講座を開催し、多様な就農者の育成を図る。 (2)内容 園芸センターほ場及び施設(ハウス)での実習による栽培技術の習得及び講義による知識習得、先進的農家・市場の視察など。 ア 講座 3コース(野菜・花き・果樹) イ 期間 1年間(1か月に1回～2回の講座開催) ウ 定員 野菜・花きコース各20人、果樹コース10人</p> <p>3 青年就農給付金(経営開始型)の給付(36,750千円) 経営リスクを負っている新規就農者で自ら生計を確保する必要があり、生活費の確保が必要な者に対して給付金を給付し支援する。(新規給付予定-5人)</p> <p>4 園芸日曜講座の実施(42千円) 野菜・花き・果樹による就農機会を新たに創出するため、基礎的な講座を日曜日に開催する。5月～翌年3月まで、全18回程度開催。</p>						
							
	新規就農者育成研修	生産講座					
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	新規就農者育成研修の研修者数	人	2	2	2		
	生産講座(野菜、花き、果樹)の受講者数	人	45	50	50		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	新規就農者育成研修、生産講座(野菜、花き、果樹)の実施により、園芸農業の担い手及び、多様な就農者の育成に効果があり、就農した人数の累計値を結果指標として設定している。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	新規就農者育成人数(累計)	人	23	25	26		
	生産講座を受講した後に就農した人数(累計)	人	259	289	319		

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	29,622 千円	16,509 千円	37,425 千円	千円
	財源内訳	27,000 千円	12,750 千円	36,750 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	2,622 千円	3,759 千円	675 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	401 - 14	新規・継続	継続
事務事業名	園芸振興事業	一般会計	6 款 1 項 3 目 95 細目	ソフト
所 属	産業部 園芸センター 園芸振興係			総合計画施策体系 4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	本市の地産地消の担い手である園芸作物農家の指導を中心に行い、安全・安心な農産物を市民に安定供給し、地産地消を推進すると同時に、園芸作物農家の所得の向上を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市内農業者						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 生産者への技術支援(13,730千円) 地域農業推進指導員・園芸センター技術職員による園芸作物(野菜・花き・果樹)の生産者を巡回指導、電話相談、現地指導により栽培技術面での支援を行う。</p> <p>2 農林水産業振興事業による産地育成及び生産者支援(5,749千円) 各種補助事業により産地の育成、特産振興品の育成、地産地消の推進及び就農者の育成を図る。生産者が行う堆肥の購入、アスパラガスの新植、パイプハウスの新設などに対して、補助金を交付する。</p> <p>3 各園芸作物振興団体への加入(767千円) 園芸作物の振興を図る各種団体へ加入し、野菜価格が下落した場合、価格補てん金を交付したり、会員相互の連絡協調、生産性と品質向上を目的とした会議等を開催するなど、広島県域等で計画的な振興を行う。</p>						
							
	白ネギ (生産量、販売額が伸びている)	西条柿 (西条町が発祥の地である)	トルコギキョウ (市の推進品目である)				
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	生産者巡回指導件数	件	506	700	600		
	農林水産業振興事業による各種補助金の交付件数	件	57	65	65		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	農林水産業振興事業による産地育成及び生産者支援により、園芸作物の供給量を向上させる目的から、市内直売所等における野菜・花き・果樹の販売金額(1月から12月)を結果指標として設定している。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	野菜・花き・果樹の直売所等販売額	千円	575,078	632,000	682,000		

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	14,117 千円	21,235 千円	20,246 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	14,117 千円	21,235 千円	20,246 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	401 - 15	新規・継続	継続
事務事業名	園芸センター管理運営事業	一般会計	6 款 1 項 3 目 96 細目	ソフト
所 属	産業部 園芸センター 園芸振興係		総合計画施策体系	4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	東広島市の農業振興の拠点として設置された園芸センターの施設管理及び、園芸作物(野菜、花き、果樹)の実証展示栽培等の運営を行う。								
対象 (誰・何を対象に)	地元農産物の生産者及び消費者								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 園芸センターの施設管理(7, 980千円) 施設を適切に管理する。 施設概要 竣工年:平成6年、本館建物敷地面積:786㎡、本館構造:木造平屋 温室等:温室・ハウス16棟、検査調整施設、資材庫</p> <p>2 野菜・花き・果樹の実証展示栽培(温室・ハウス16棟、露地ほ場等)(3, 921千円) 栽培施設(ビニールハウス)及び、露地ほ場で園芸作物(野菜、花き、果樹)を実証展示栽培し、研修生や生産講座の受講生などに技術や振興作物の普及を促進する。</p> <p>3 土壌分析及び、診断に基づく施肥指導(20千円) 地力増進法に基づき、園芸作物への適正施肥を心がけるよう、土壌分析・診断を行う。 定期的な土壌分析を行うものは、全農ひろしま等の土壌分析へ誘導し、緊急的なものについては園芸センターで簡易に土壌分析・診断を行う。(分析項目 pH EC等)</p> <p>4 地元農産物の生産者と消費者の交流を図るためのイベントを開催(2, 846千円) 「春の園芸まつり2016」を開催し、地産地消を推進する。</p> <p>(1)日程 4月23日(土)・24日(日)の2日間、9:00～15:00</p> <p>(2)内容 地元農産物及びその加工品などのバザー、体験イベント、クイズ、ステージイベント、各種展示</p>								
									
	園芸センターの施設	実証展示栽培	春の園芸まつり						
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	土壌分析・診断の件数	件	275	220	220				
	春の園芸まつりの来場者数	人	6,400	6,400	6,400				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	イベント(春の園芸まつり)の内容は、地元農産物や加工品の販売を行うなど、消費者の地元産品への関心を高めるものとなっているため、地元農産物や加工品の販売金額を結果指標として設定している。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	春の園芸まつりにおける地元農産物や加工品の販売金額	千円	6,107	6,500	6,500				

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	13,780 千円	14,597 千円	14,767 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	881 千円	1,320 千円	1,567 千円	千円
	一般財源	12,899 千円	13,277 千円	13,200 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	401 - 16	新規・継続	継続
事務事業名	農道整備事業	一般会計	6 款 1 項 6 目 58 細目	ハード
所 属	建設部 道路建設課 農林道係		総合計画施策体系	4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	農作業の効率化や生産コストの低減、維持管理の節減により、効率的で安定的な農業経営の確立を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	東広島市管内の農道整備要望箇所								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 事業概要 効率的で安定的な農業経営の確立を図るため、農道を整備する。</p> <p>2 H28活動計画 農道の整備路線数 9路線(測量設計のみを実施した路線を含む。) 改良工事延長 L=370m(3路線) 舗装工事延長 L=111m(2路線)</p> <p>3 事業費(76,700千円)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  整備済 </div> <div style="text-align: center;">  整備予定 </div> </div>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	農道改良箇所	箇所	15	4	9				
	農道供用延長(単年度)	m	1,407	406	501				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	農作業効率の向上を図る指標として、農道整備実施路線の受益面積を設定する。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	受益面積の拡大(平成23年度からの累計)	ha	12.3	14.2	15.5				

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	119,735 千円	82,800 千円	76,700 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	4,500 千円	4,500 千円	4,500 千円	千円
	地方債	15,300 千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	99,935 千円	78,300 千円	72,200 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	401 - 17	新規・継続	継続
事務事業名	ため池水路整備事業	一般会計	6 款 1 項 6 目 57 細目	ハード	
所 属	建設部 河川港湾課 農業水利係			総合計画施策体系	4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	老朽化したため池及び水路を改良することにより、農業基盤の安定を図り、災害を未然に防止する。								
対象 (誰・何を対象に)	農業用施設の受益者								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 事業概要 市が実施する、ため池、水路、頭首工等の改良事業および県営ため池等整備事業への費用負担</p> <p>2 H28活動計画 ため池水路整備工事(106,000千円) ため池・水路14地区</p> <p>測量設計業務(44,500千円) 水路・頭首工10地区</p> <p>県営ため池等整備事業負担金・分担金(83,882千円) 県営ため池6地区</p> <p>その他経費(4,193千円)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備した水路</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>整備したため池</p>  </div> </div>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	ため池・水路整備地区数	地区	12	12	14				
	県営事業負担地区数	地区	8	8	6				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	農業従事者の減少や高齢化、農業用水利施設の老朽化が進行している中、農業基盤の安定を図るための整備が不可欠であるが、整備要望は、毎年度申請があり、基本数値(整備予定地区数)が変化するため、成果指標を設定することが困難なことから、単年度の整備地区数を目標値とした。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	ため池・水路整備地区数	地区	12	12	14				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	156,225 千円	234,706 千円	238,575 千円	千円
	財源内訳			千円	千円
	国県支出金	37,893 千円	45,550 千円		千円
	地方債	19,300 千円	33,600 千円	36,500 千円	千円
	その他	8,716 千円	17,680 千円	21,636 千円	千円
	一般財源	90,316 千円	137,876 千円	180,439 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	401 - 25	新規・継続	新規
事務事業名	農業・農村活性化事業	一般会計	6 款 1 項 3 目 99 細目	ソフト
所 属	産業部 園芸センター 園芸振興係			総合計画施策体系 4 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	まち・ひと・しごと創生総合戦略の農林水産業の成長産業化並びに中山間地域未来創造計画を達成するため、新規園芸就農者支援による定住並びに地産地消推進による農業・農村の活性化を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	新規園芸就農者、農産物直売所出荷農家、消費者						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>【新】1 新規園芸就農者経営基盤強化促進事業(16,000千円) 計画的な定住を進めるとともに、園芸就農者の安定経営を推進するため、就農時に必要な施設等に対し財政支援する(ビニールハウス、附属設備、農業用機械・器具等)。</p> <p>【新】2 直売所等消費者アンケート調査の実施(8,000千円) 消費者ニーズに応じた生産・出荷により農業所得の向上を図るため、消費者アンケート調査を実施し地産地消を推進する。</p> <p>【新】3 東広島テトラネット(直売所等情報FM広報制作放送)(8,000千円) 消費者と生産者や消費者相互の交流を深め地産地消をより推進するため、FM東広島と共同で直売所情報等をリアルタイムに提供する。</p> <p>【新】4 就農支援制度広報(フェア出展)活動(4,000千円) 新・農業人フェア等に出展し、本市の魅力、研修制度、各種支援策等をPRすることにより、新規就農者育成研修事業の研修生を確保して、園芸農業による定住・移住を着実に促進する(東京-2回、大阪-2回)。</p>						
							
	ビニールハウス	農産物直売所	FM東広島				
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	フェア(展示会)への出展数	回	-	-	4		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	農業・農村の活性化のためには若者の定住が不可欠であること、及び農山村の少子高齢化が本市においても課題となっていることから、新規園芸就農者と家族の定住・移住者数を結果指標として設定している。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	31年度 (目標値)
	新規園芸就農者と家族の定住・移住者数(累計)[H27~]	人	-	12	24	-	60

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	千円	千円	36,000 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	23,000 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	千円	13,000 千円	千円